

〈組立・取扱説明書〉ガーデン収納庫 GTBRJ-162HT(SGY)

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。正しくお使いいただくために、本書をよくお読みになり、内容を理解されたうえでご使用くださいますようお願いいたします。なお、お読みになったあとも本書は大切に保管してください。

使用上の注意事項 安全のために必ずお守りください。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをした場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 法令・規約を守り設置する。**
集合住宅等のベランダに設置される場合、消防法上、仕切り板・避難ハッチ・消防隊進入口サッシの傍には、設置を避ける義務があります。設置にあたっては、管理組合にご相談ください。また、お子様が踏み台にして、転落しないように、十分ご注意ください。
- 危険物・薬品・壊れやすい物・生き物を入れない。**
思いがけない事故につながるおそれがあります。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 組立て時、手袋を着用する。**
製品はスチール製のため、部品の角部で手を切るおそれがあります。
- 変形・破損等の状態で使用しない。**
けがをするおそれがあります。
- 用途以外で使用しない。**
本体の変形・破損、けがのおそれがあります。
- 平らな場所で組み立て、本体を水平に保って設置する。**
開閉の不具合や転倒・けがのおそれがあります。
- 棚板には15kg以上載せない。**
本体の変形・破損、けがのおそれがあります。重い物は下部に収納してください。安定性が向上します。
- 上に上がったり、もたれかからない。**
倒れてけがをするおそれがあります。
- 強風・地震等に備え、転倒防止に十分配慮する。**
特に安全が確認できない傾斜地、屋上、高所への設置はしないでください。
- 天板の上に物を載せたり、上がったりしない。**
本体の変形・破損、落下や転倒のおそれがあります。
- 直射日光・風雨の当たる場所に設置しない。**
庫内の温度上昇や、完全防水でないため、雨水が浸入して収納物を傷めるおそれがありますので、ご注意ください。
- ねじ止めはしっかり行う。**
振動などで倒れてけがをするおそれがあります。
- 指挟み注意**
扉の組立て時、または開閉時の指挟みに注意してください。
- 扉の開閉は必ずハンドルを持って行う。**
他の部分を持って開閉するとけがをするおそれがあります。
- 本体内の火気は厳禁**
燃えるおそれがあります。
- 本体角の尖り注意**
構造上、本体角部が尖っているため、十分に注意してご使用ください。
- 収納物は確実に入れ、貴重品等は収納しない。**
施錠の不具合や破損で盗難のおそれがあります。

お手入れについて

使用できる洗剤・道具	使用できない洗剤・道具
柔らかな布 うすめた中性洗剤	たわし 研磨剤入り洗剤 シンナー アルカリ洗剤 アルコール ベンジン

- お手入れ方法**
- うすめた中性洗剤に柔らかい布を浸す
 - かたく絞って汚れを拭き取る
 - 乾拭きする

製品仕様 材質：スチール（焼付塗装）



ご不明点がございましたら、二次コードよりWebサイトの「お問い合わせ」もしくは「よくある質問」をご確認ください。通信料金はお客様の負担となります。

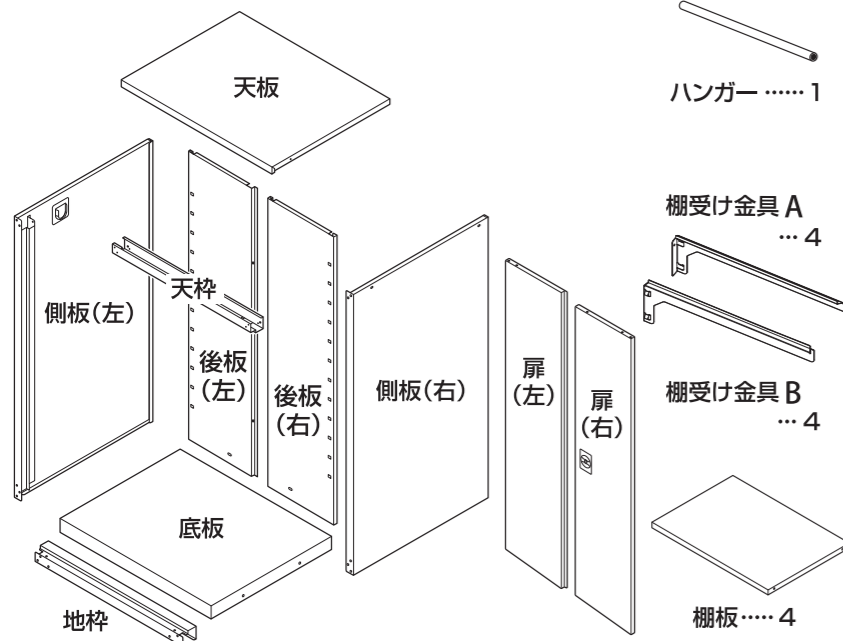
フリーダイヤル受付窓口 **0120-717152**
受付時間▶9:00~12:00、13:00~17:00
(土・日・祭日・夜間は留守番電話になります。)

株式会社 **グリーンライフ**
本社 新潟県三条市南四日町3-7-58
〒955-0852 TEL (0256) 36-4001 (代)
FAX (0256) 36-4050
E-mail: niigata@greenlife-web.co.jp
URL: https://www.greenlife-web.co.jp

GTBRJ-162HT(SGY) 00

部品内容

- 部品内容をご確認のうえ、組立て・設置してください。
- ドライバーをご用意ください。
(握りが太く長めのものをご使用いただくと楽に取り付けることができます)
- 組立ては2人以上で行ってください。



【袋の中に入っています】

- | | | |
|-----------------------|--------------|--------------|
| ブラケット (左) | ブラケット (右) | ハンガー …… 1 |
| ねじ(長) …… 4 | クッションゴム …… 4 | 棚受け金具 A …… 4 |
| タッピンねじ …… 11 (うち予備1本) | 転倒防止金具 …… 2 | 棚受け金具 B …… 4 |
| ねじ …… 16 (うち予備1本) | 平座金 …… 2 | 扉 (左) |
| ナット …… 4 | ブッシュ …… 4 | 扉 (右) |
| スピードナット …… 3 | 鍵 …… 2 | 棚板 …… 4 |
| | Sカン …… 5 | |
| | ハンガー受け …… 2 | |

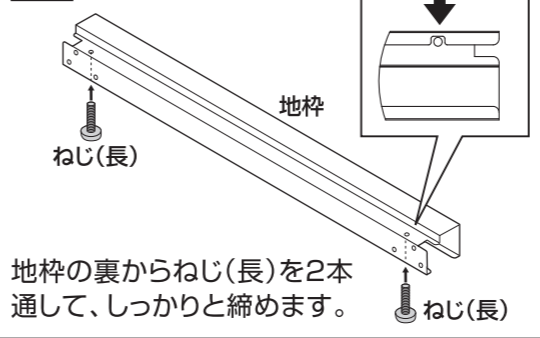
部品の追加購入について

追加用の「棚板」は型式「鍵」は鍵番号をご確認のうえご購入された店舗でお取り寄せください。

組立ての前に必ずお読みください。

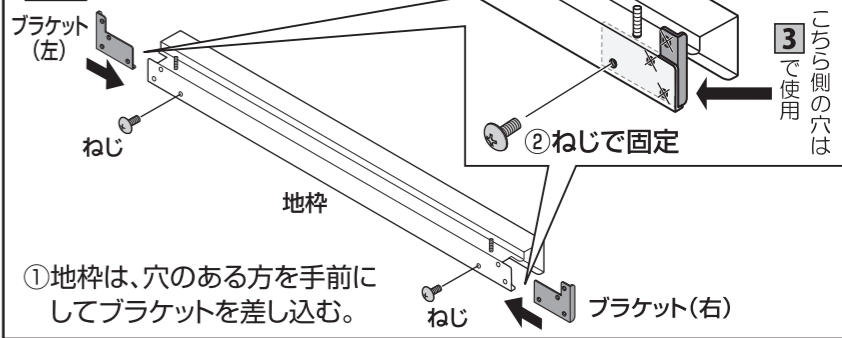
仮止め の表記がある箇所は、ねじを最後まで締めないよう組み立ててください。仮止めせずに最後まで締め切ってしまうと本体が歪む場合があります。不具合が起こる原因となりますので、仮止めの表記がある箇所は、7~8割ほどねじを締めて組み立ててください。

1 地枠・軸



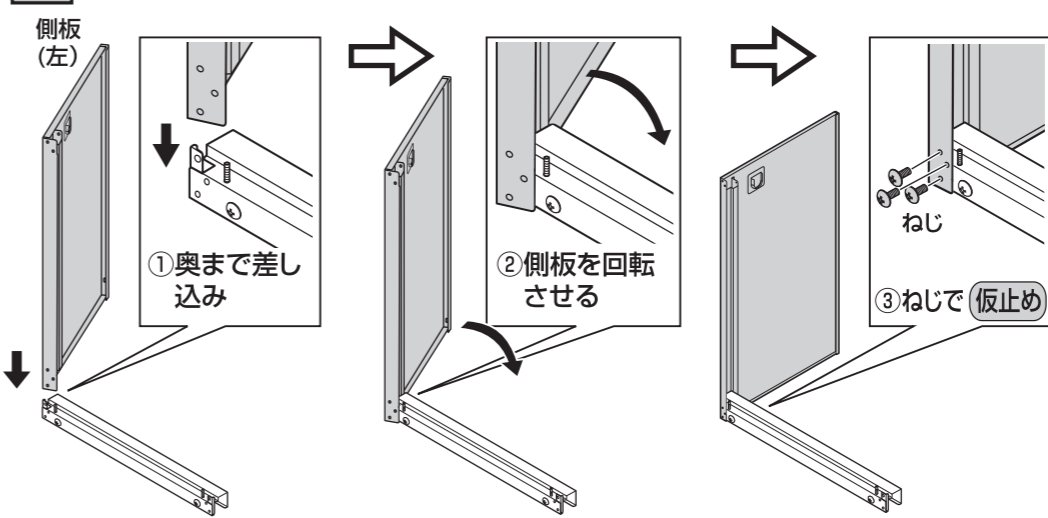
地枠の裏からねじ(長)を2本通して、しっかりと締めます。

2 地枠・ブラケット



①地枠は、穴のある方を手前にしてブラケットを差し込む。

3 側板(左)

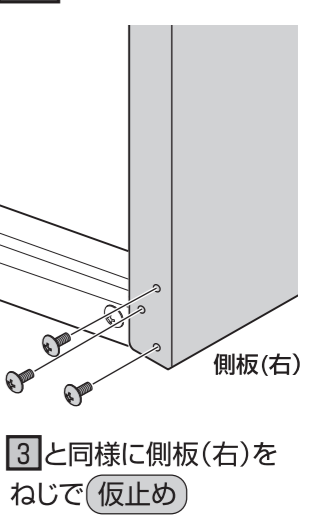


①奥まで差し込み

②側板を回転させる

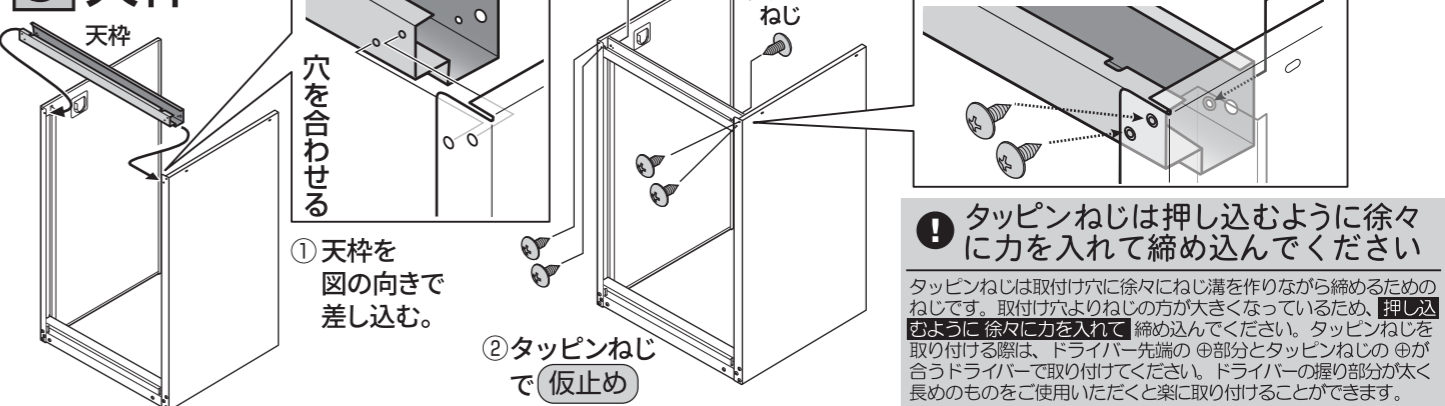
③ねじで仮止め

4 側板(右)



③と同様に側板(右)をねじで仮止め

5 天枠



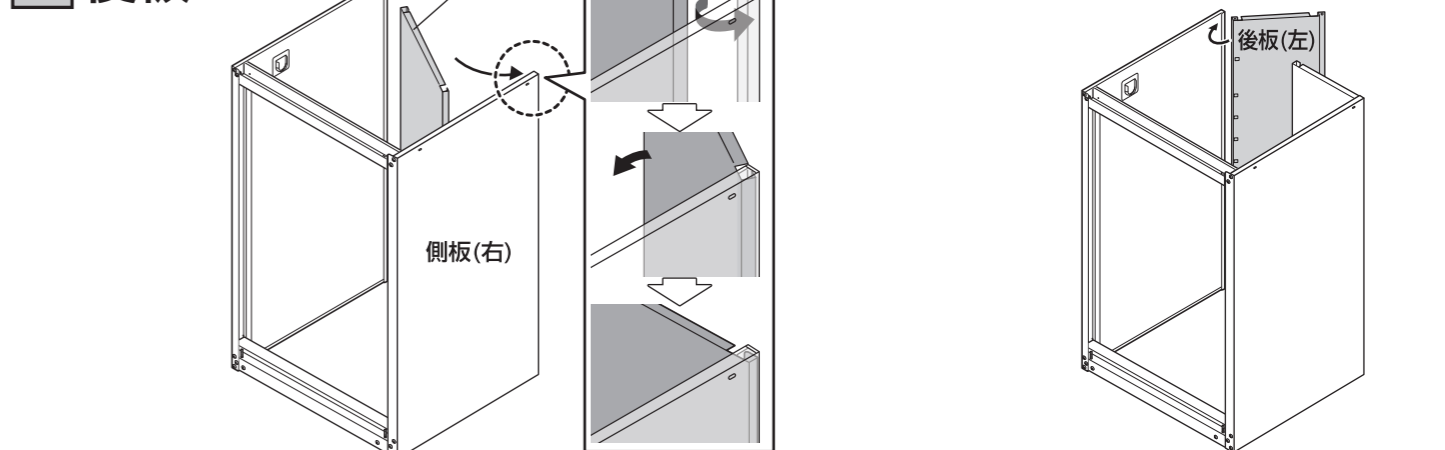
①天枠を図の向きで差し込む。

②タッピンねじで仮止め

① タッピンねじは押し込むように徐々に力を入れて締め込んでください

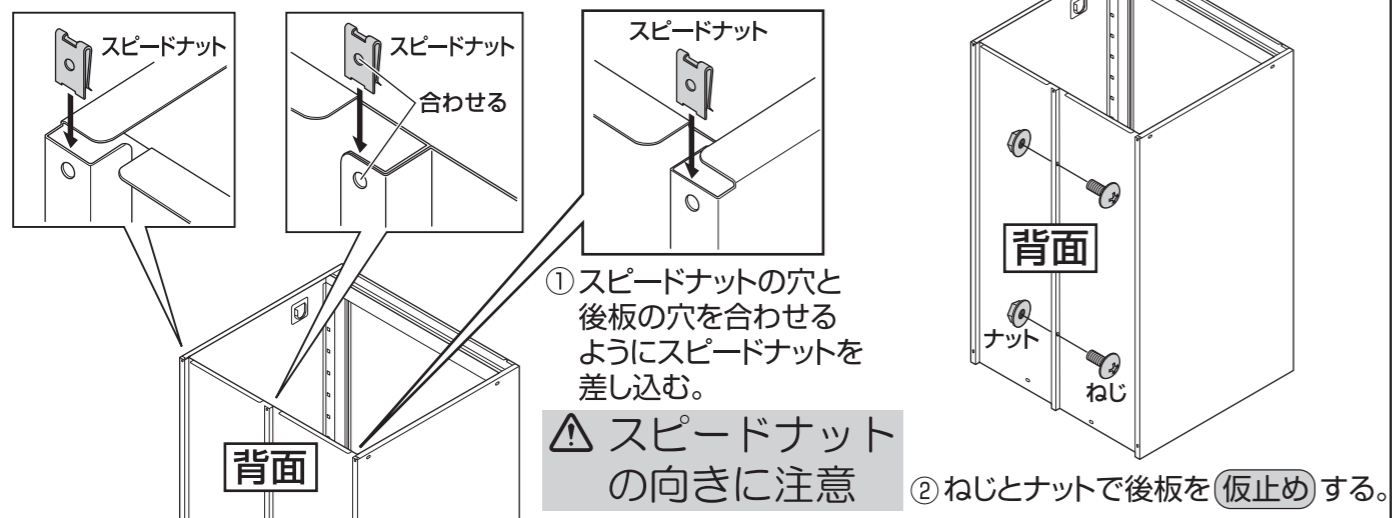
タッピンねじは取付け穴に徐々にねじ溝を作りながら締めるためのねじです。取付け穴よりねじの方が大きくなっているため、押し込むように徐々に力を入れて締め込んでください。タッピンねじを取り付ける際は、ドライバー先端の⊕部分とタッピンねじの⊕が合うドライバーで取り付けてください。ドライバーの握り部分が太く長めのものをご使用いただくと楽に取り付けることができます。

6 後板

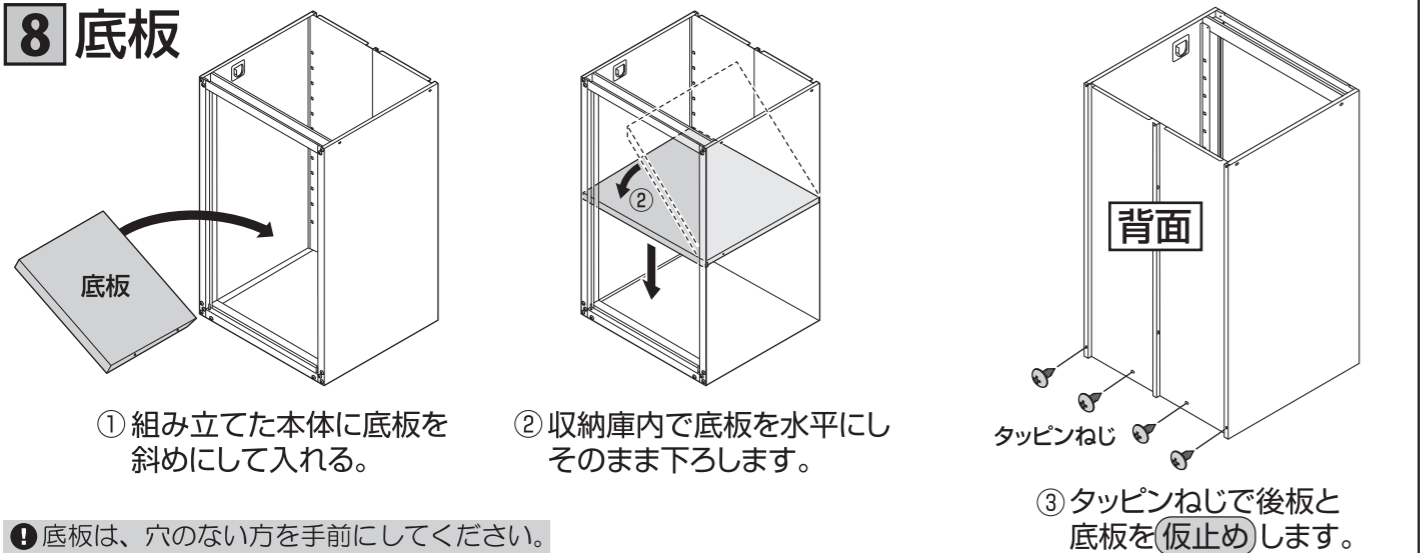


後板(左)も同様に

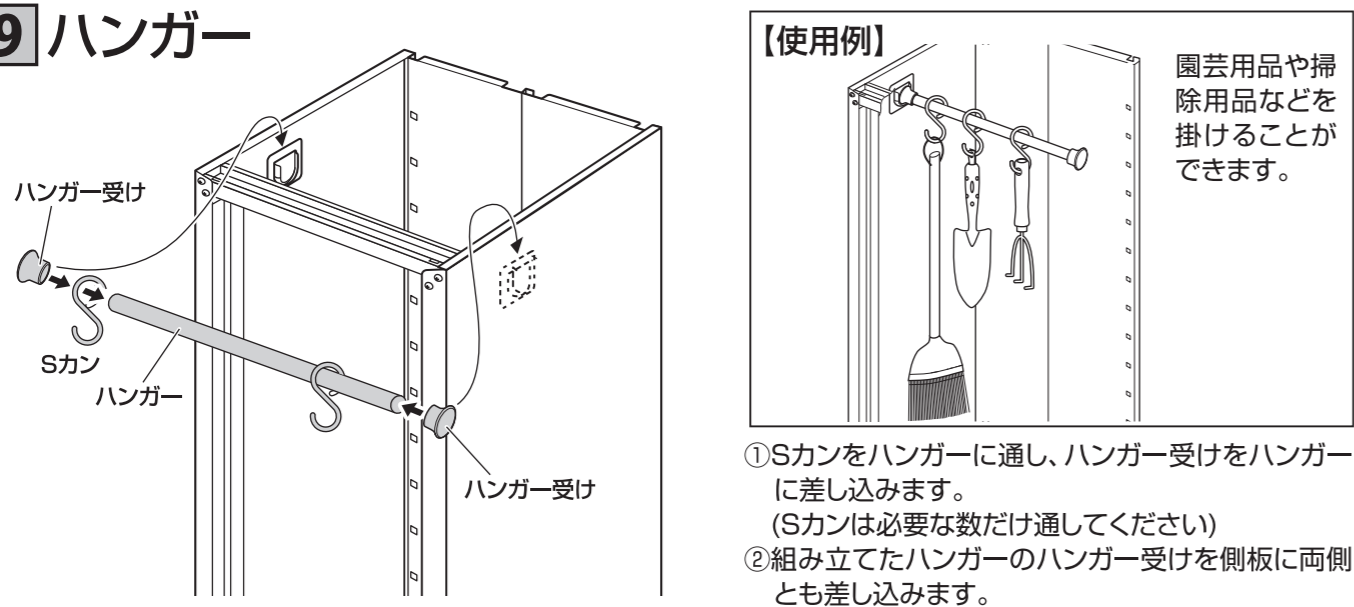
7 後板の固定



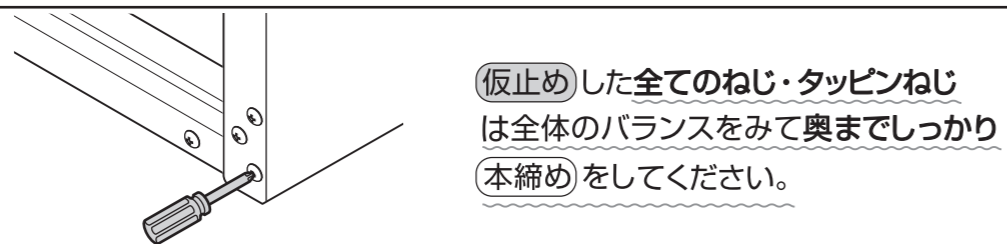
8 底板



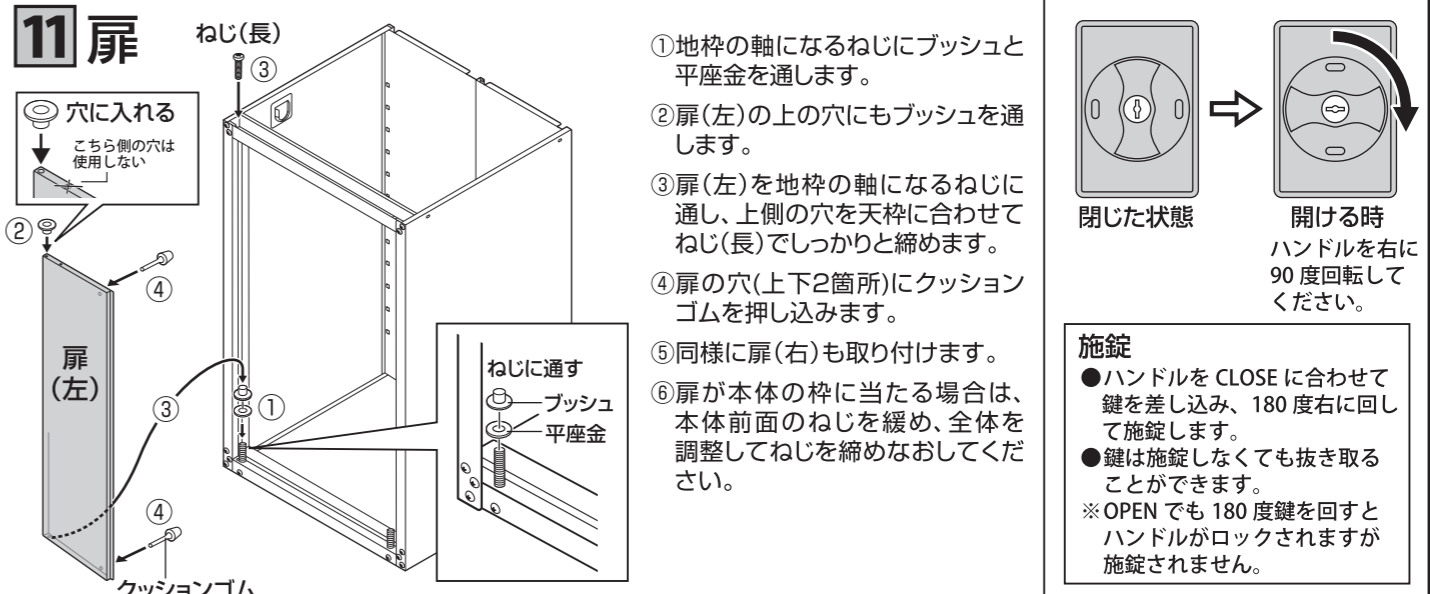
9 ハンガー



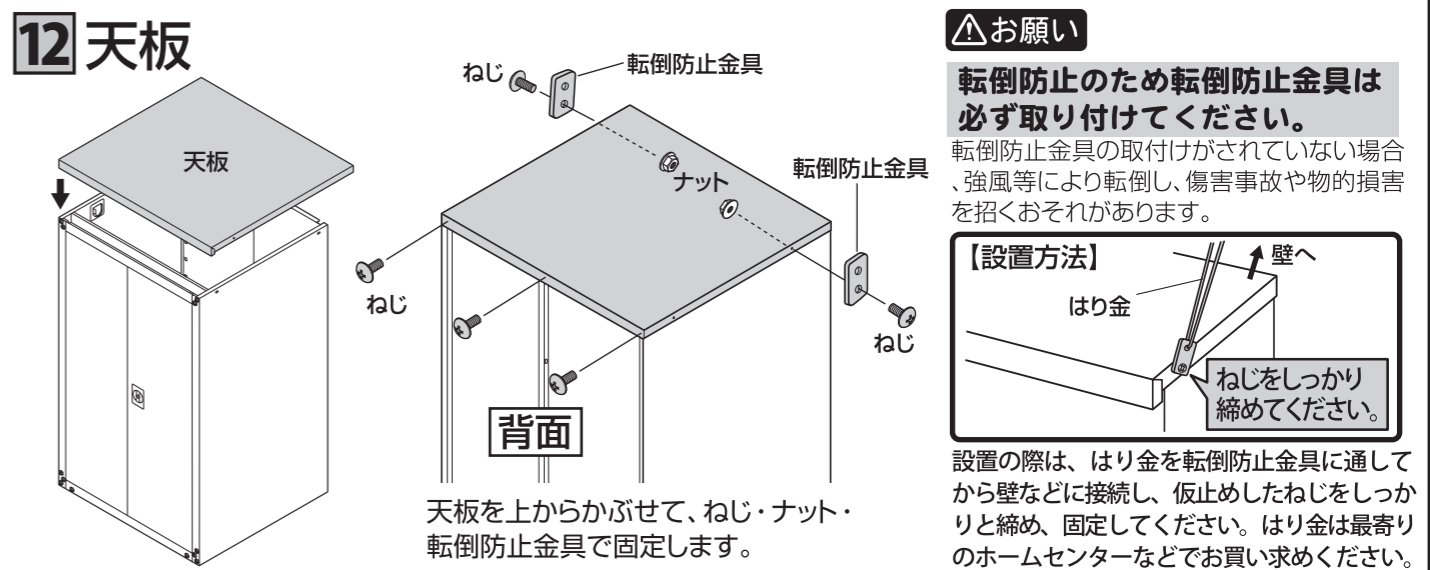
10 本締め



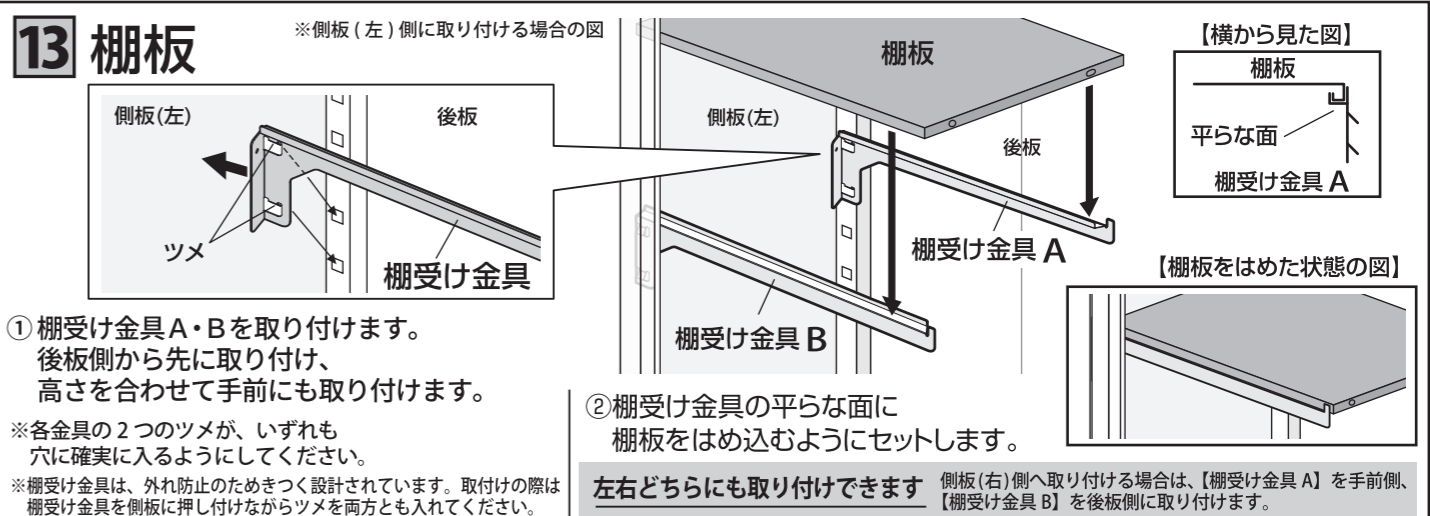
11 扉



12 天板



13 棚板



完成図

